



防災・危機管理分科会

13:10

2 80m級高層煙突解体のリスク管理（特に悪天候による事故防止について）

ジオテクノス(株)
安全衛生推進室 室長

岡村 浩之

近年、全国各地で自然災害が頻発し、被害が発生している。クレーンによる高層煙突解体工事において、現場の風速・発雷有無の指標値を策定・運用し、さらに現場と本社で気象データの監視を行った結果、天候悪化による作業変更の事前検討やリスク管理に役立てることができた。

(13:30～13:40 休憩) 13:50

講演 南極観測隊の安全術を現場に置き換えてみよう～閉鎖空間での人付き合い術～

南極越冬料理人

篠原 洋一

チーム内には、様々な異なる性格を持つメンバーがいて、それを認め合う事が大切。南極や客船内の閉鎖的な空間で目の当たりにしたこと、普段あまり耳にしない南極での生活（安全対策・水の管理・ごみ処理・環境保全・・・）について紹介する。

14:50



海外安全衛生分科会

会場

福岡国際会議場（4F 中会議室②）

交通

西鉄バス「国際会議場・サンパレス前」または「国際センター・サンパレス前」下車すぐ

10月21日（金）

プログラム（9:00開場）.....

9:30

1 グローバル化に向けた安全の取り組み

(株)ダイフク 滋賀事業所
安全衛生管理本部 安全統括部 グローバル安全グループ
古館 亜美

ダイフクは世界26の国と地域に59の海外現地法人を有するグローバル企業で、グループ全体の約7割が海外現地法人の従業員である。安全文化の醸成のため、グローバル化に向けた安全活動を紹介する。

9:50

2 外国籍従業員にも対応した企業・病院・行政の連携による職域接種の実施

(株)日立建機ティエラ
総務部人財活性化プロジェクト 課長

河合 真一

新型コロナウイルス陽性者が増加する中、当社でも集団免疫の早期獲得が急務であった。全国的に医師確保が困難な状況の中、自治体、地元医療機関（私立病院）と協働し職域接種を実現。また、外国人の接種推進を進めたい自治体の要望にも応えることが出来た内容と成果を報告する。

10:10

3 海外拠点との安全衛生の連携強化

(一社)日本自動車工業会 安全衛生分科会 Aグループ
研究会委員(スズキ(株)人事部 安全衛生グループ 係長)
渡辺 友一郎

10:30

現在、私たちが働く自動車業界は各社それぞれが世界に進出し、グローバル化が進んでいる。そのため、海外拠点の安全衛生管理の重要性がますます高まってきている。海外拠点との連携をさらに強化し、レベルアップするための各社の取り組みについて報告する。

交通安全

防災・危機管理

海外安全衛生